

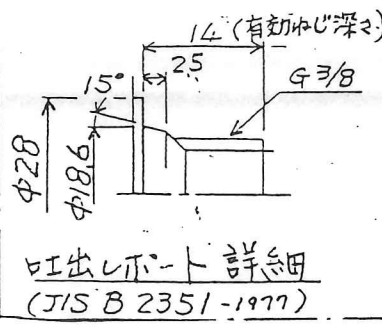
NOTE

管フランジ取付面は.SAE  
J518 4ボルトスフリット  
フランジに準拠します。

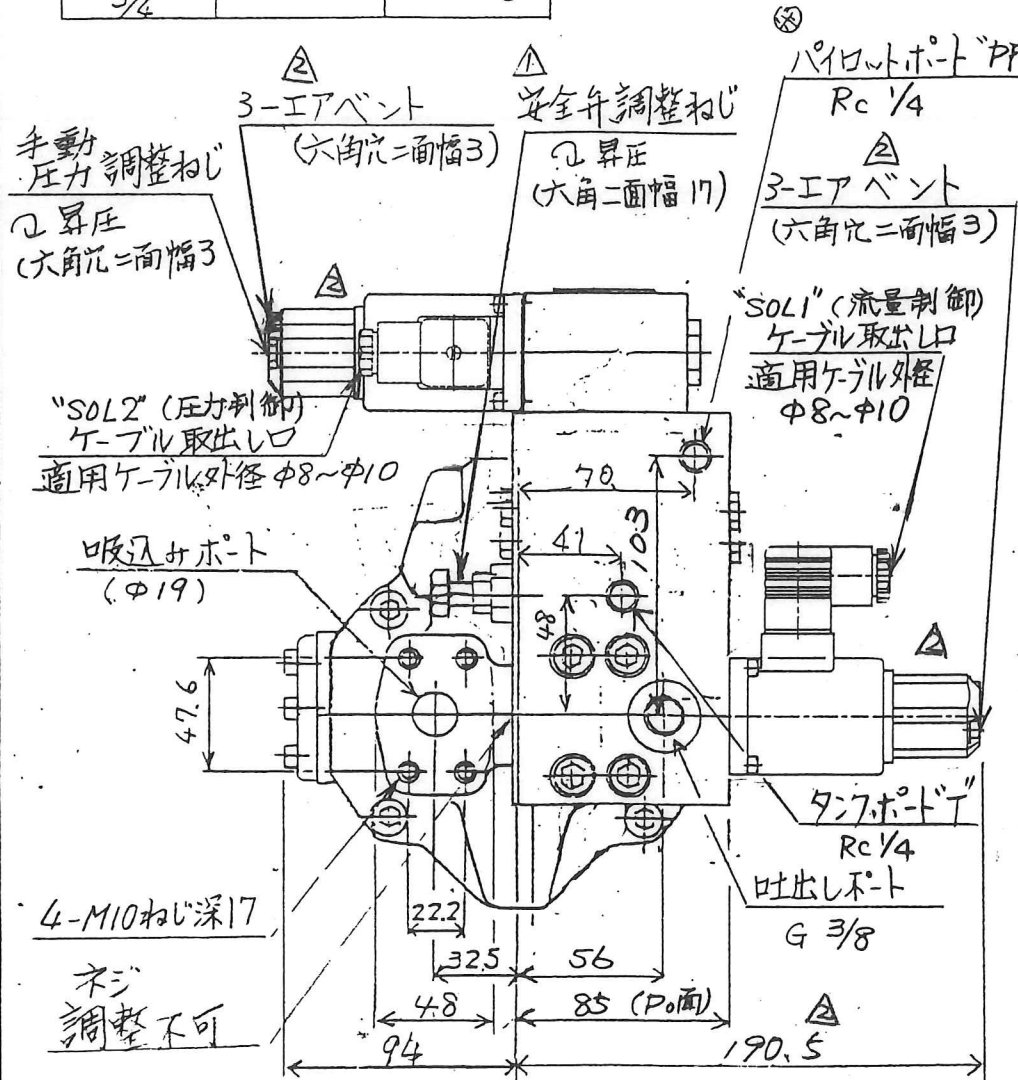
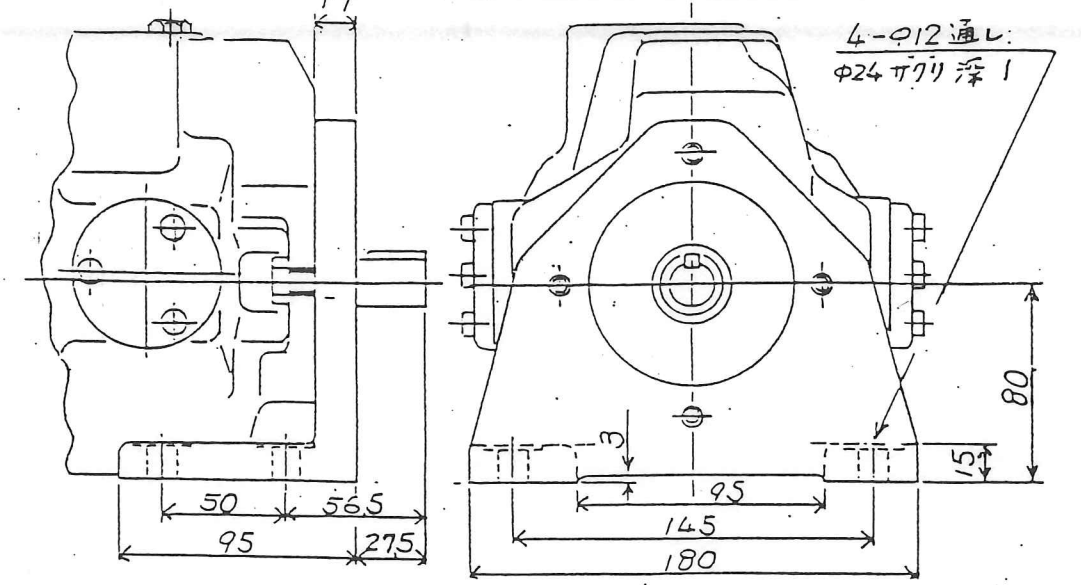
管フランジ

管フランジは付属してありま  
せん。ご入用の際は下記に  
おし注意ください。

対応ボルト (呼び口径)	ネジムネ形 管フランジ	溶接形 管フランジ
吸込みポート 3/4	F5-06-A-10	F5-06-B-10 C



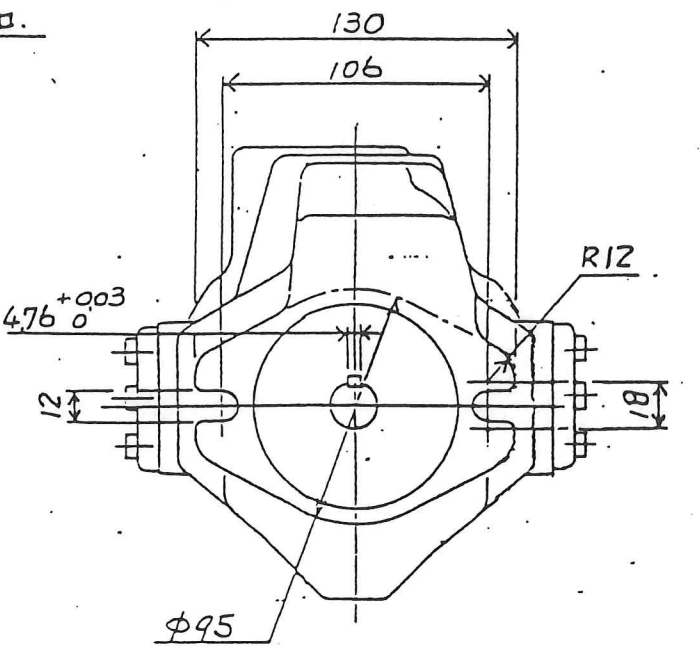
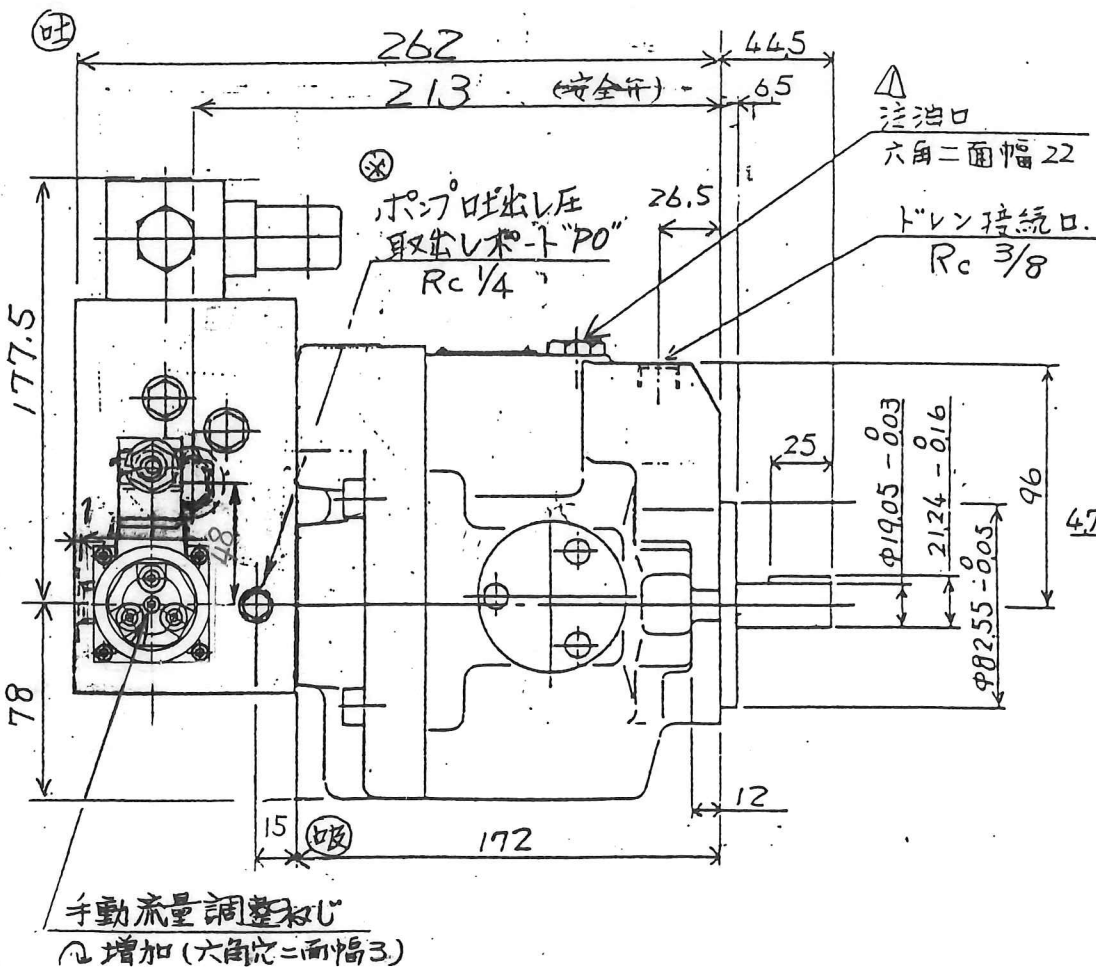
A22-L-R-04-※-K  
フート取付形 (質量34.2kg)



A22-F-R-04-※-K  
フレンジ取付形 (質量32kg)

NOTES

- ①、②はそれぞれのポート位置を示しております。
- ③印のポートをご使用の場合は ④印を除外してください。



片瀬 安田 12/7 4/18 195-167 12/7 195-066 4/18 1308D	DATE	90-9-12	DRAWN	先野	<b>YUKEN KOGYO CO., LTD.</b> 形式 MODEL NO. A22-※-R-04-※-K-32 名称 NAME A16形 可変ピストンポンプ 此例電磁式ロードセンシング制御 図番 DWG NO. PA312669-5-2 (1/4)
	APPROVED	吉野	CHECKD	井	
	PROJECTION	三角法	THIRD ANGLE	PROJECTION	
	FILE NO.	1308D			
	SYMBOL				

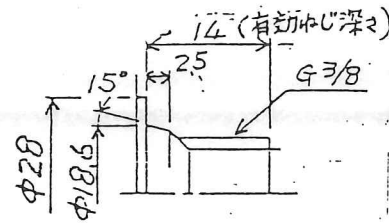
NOTE

管フランジ取付面はSAE  
J518 4ボルトスプリット  
フランジに準拠しなす。

管フランジ

管フランジは付属しておりま  
せん。ご入用の際は下記に  
おし注意ください。

対応取付ボルト (呼び径)	ネジ山形状 管フランジ	溶接形状 管フランジ
取付ボルト 3/4	F5-06-A-10	F5-06-B-10 $\Delta$

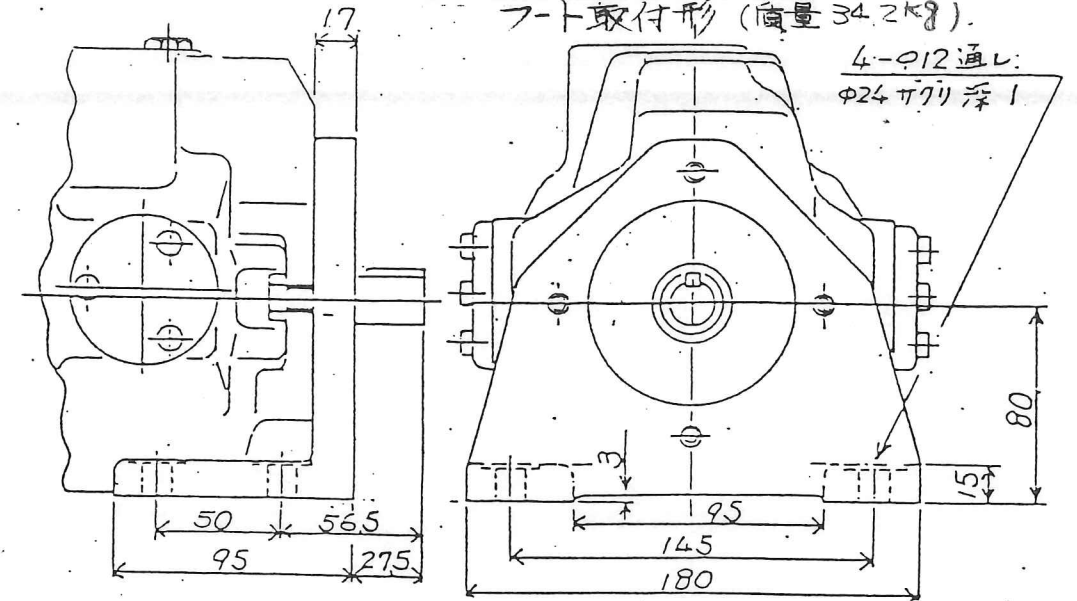


吐出ポート詳細  
(JIS B 2351-1977)

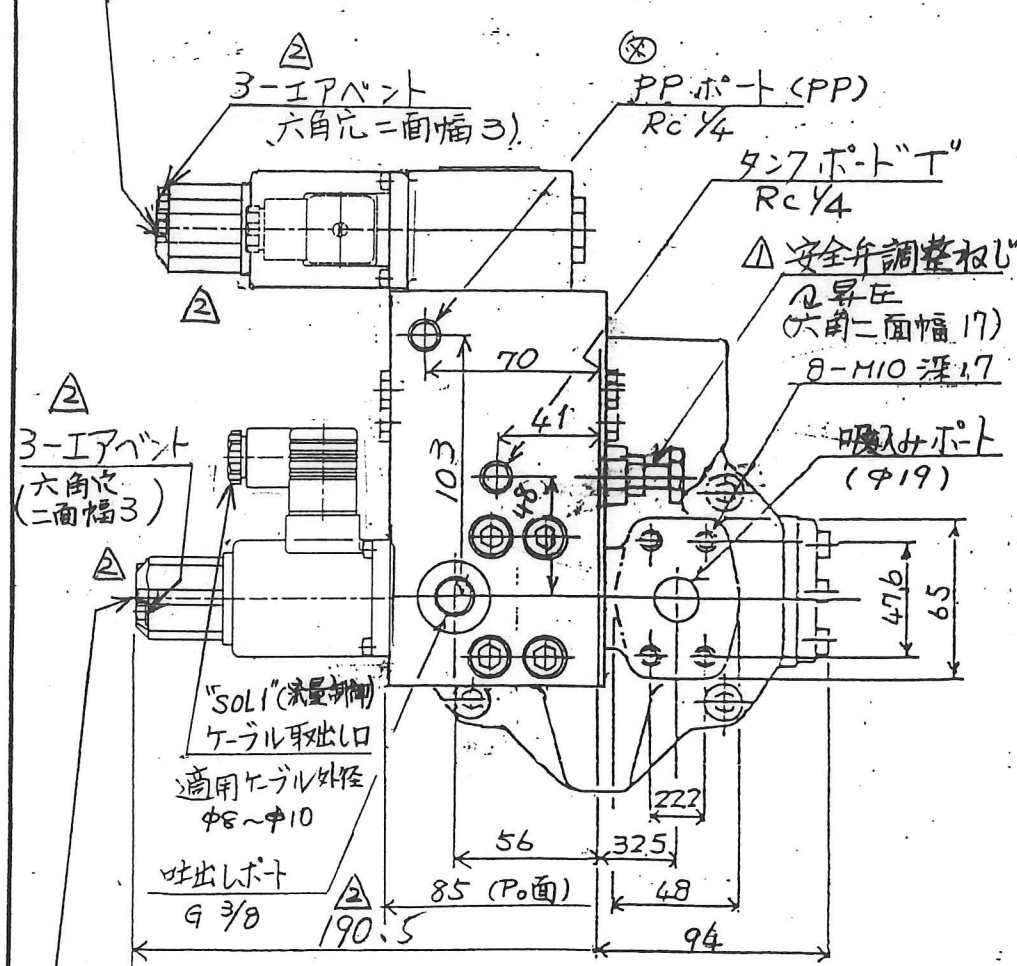
A22-L-L-04-X-K

フット取付形 (質量34.2kg)

4-φ12通し  
φ24切り深1



手動圧力調整ねじ

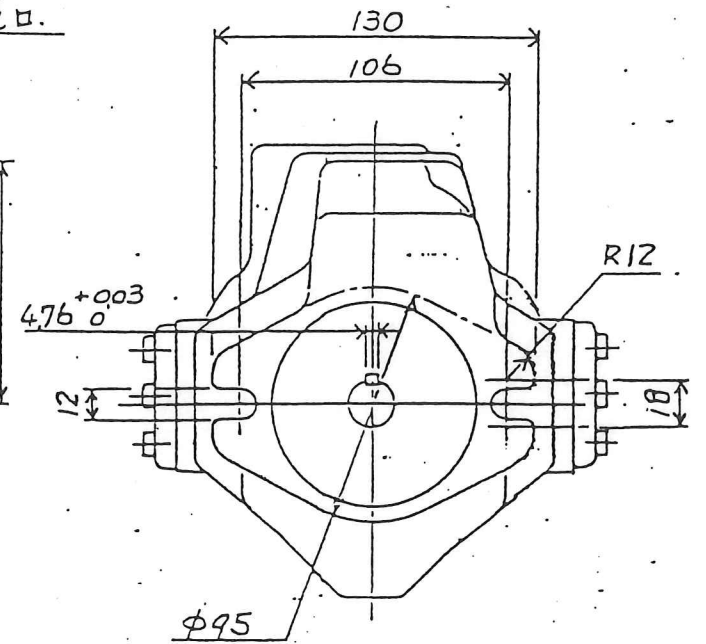
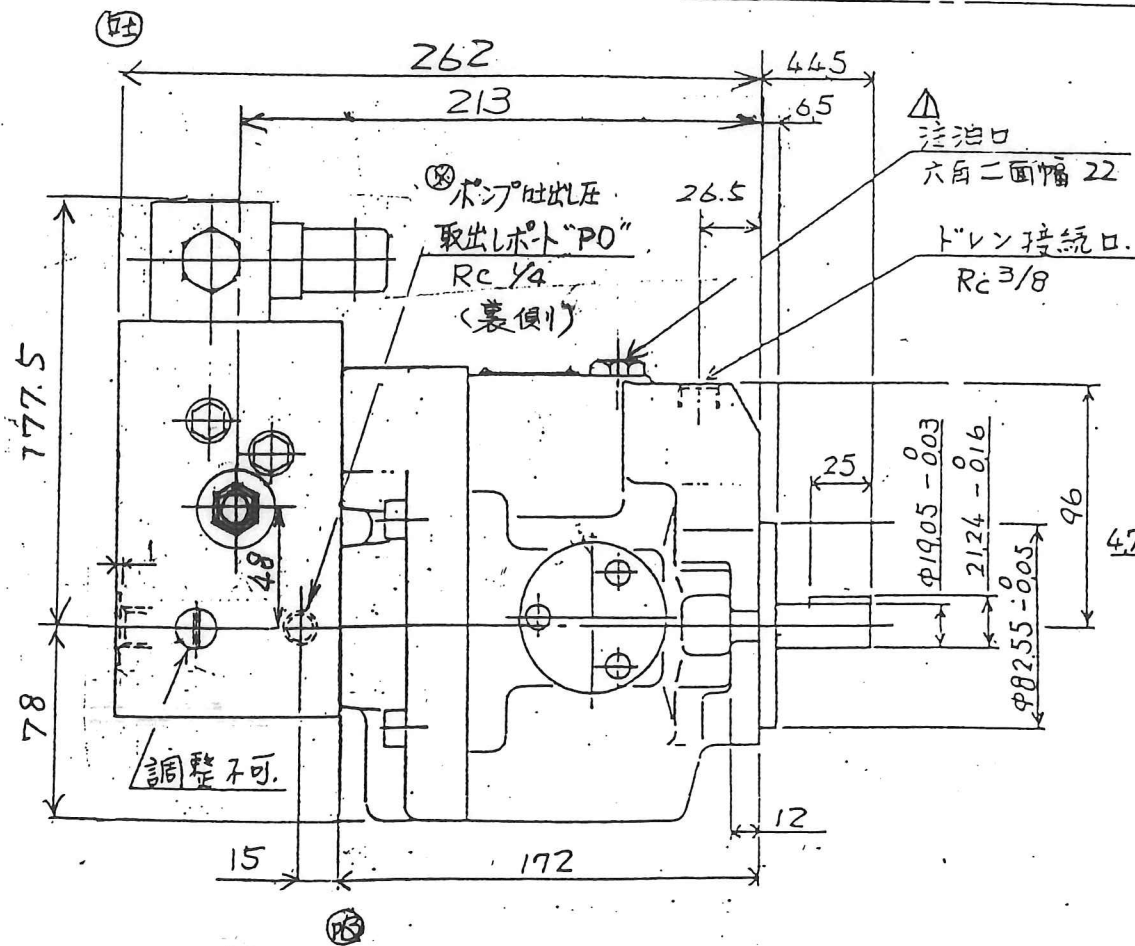


手動流量調整ねじ

増加 (六角穴二面幅3)

A22-F-L-04-X-K

フランジ取付形 (質量32kg)

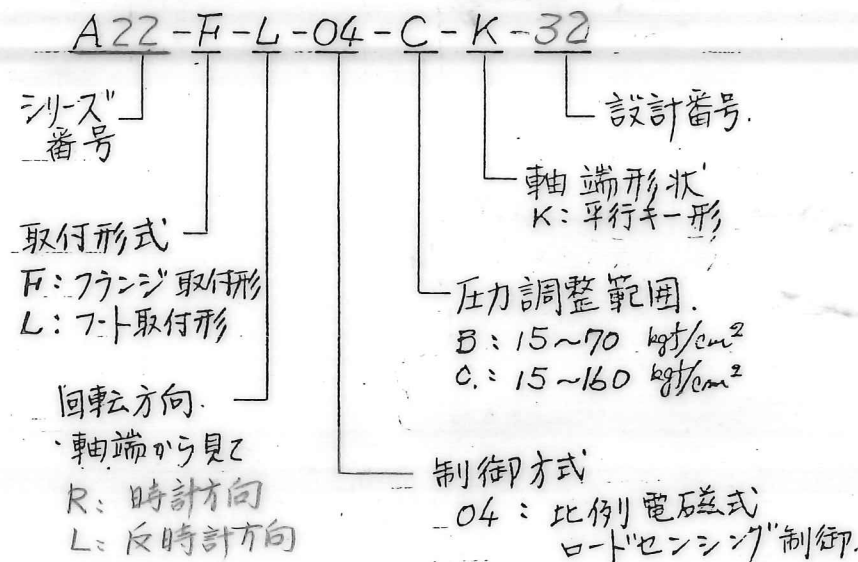


NOTES

1. (吸), (吐) はそれぞれポート位置を示しております
2. (吸) 印のポートをご使用の場合は、プラグを取外してください。

日付 DATE 承認 APPROVED 承認者 SIGN 承認日 DATE 承認者 SIGN 承認日 DATE 承認者 SIGN	製図 DRAWN 製図日 DATE 製図者 SIGN 製図日 DATE 製図者 SIGN	形式 MODEL NO. A22-X-L-04-X-K-32
		名称 NAME A16形 可変ピストンポンプ 比例 電磁式ロートセンシング制御
三角法 THIRD ANGLE PROJECTION		図番 DWG NO. PA312669-5-2 (2/4)
FILE NO. 1308D		

モデル番号の構成



規格

理論押し出し容積	22.2 cm <sup>3</sup> /rev
定格/最高圧力	140/160 kgf/cm <sup>2</sup>
回転数範囲	600~1800 rpm
最大制御流量	40 l/min

使用油

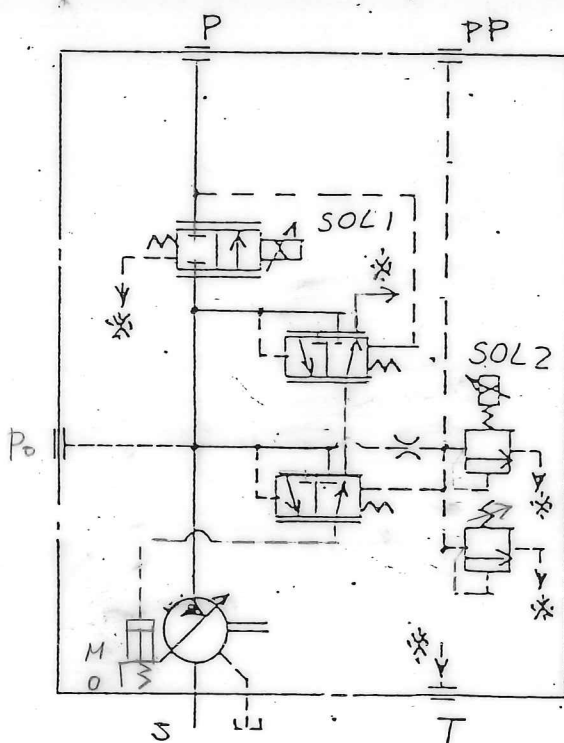
石油系作動油

ISO VG 32~56 相当品

粘度範囲	20 ~ 400 cSt
油温範囲	0 ~ 60 °C

ただし上記粘度範囲にご注意ください。

油圧図記号



使用上の注意

- ポンプは注油口の位置が上になるように据付けてください。軸接続の際はできるかぎりフレキシブルカップリングを使用し、軸には曲げ荷重およびスラスト荷重がかからないようにしてください。(直接「歯車やベルトで駆動しないでください。') なお、チェーンカップリングをご使用の場合は駆動軸とのズレが TIR: 0.25mm, 角度誤差 0.2° をこえないようにしてください。
- ポンプ初期運転前には必ず注油口から作動油をハウジング内に満たしてください。なお、運転開始時には吐出ラインを無負荷にしてポンプを始動し、正常に油を吸込むことを確認してください。
- ドレン配管は下記を目安に行ないハウジング内圧力が 定常状態圧力 1kgf/cm<sup>2</sup> 以下、かつサージ圧力 5kgf/cm<sup>2</sup> 以下になるようにしてください。

推奨ドレン配管サイズ

配管継手サイズ	R 3/8 (内径8.5 以上)
配管内径	10 以上
配管長さ	1m 以下

- また、ドレン管は必ず油面下に配管してください。
- 鋼管配管の場合、配管によりポンプに無理な力がかからないように注意してください。
  - 吸込ラインには 100ミクロン (150 メッシュ) のフィルタをご使用ください。吐出ラインまたは戻りラインには 25ミクロン以下のフィルタをご使用ください。
  - 吸込み圧力はポンプ入口にて -125mmHg ~ +0.5kgf/cm<sup>2</sup> にしてください。
  - 作動油の汚染・劣化などには十分注意を払い、汚染度は NAS10 級以内に行ってください。
  - ポンプ内部および管路内に空気が混入していると振動発生の原因になりますので、空気抜きは完全に行なってください。安定した圧力・流量制御を行なうために、エアVENTを緩めて空気抜きを行ない、ソレノイドカバー内に油を満たしてください。
  - "SOL.1", "SOL.2" の各ケーブル取り出し口の向きは変更することができます。詳しくはEシリーズのカタログを参照してください。
  - 初期調整または電氣的故障など弁に流入電流がない場合には、手動調整ねじを回すことにより臨時的に圧力・流量を設定することができます。通常の場合は必ず手動調整ねじを完全に戻してください。
  - "PP" ポートはサージカットオフ弁用パイロットポートです。
  - ポンプを油面より上部に設置する場合は、吸込みラインの空気取りを防止するため、吸込み配管およびサクションラインフィルタはポンプのポートより高くしなくてはなりません。
  - 吸込み側の配管は適合する管フランジの口径のものを使用し、吸込みポートの高さは油面から 1m 以内に行ってください。

SIGN	日付 DATE	製図 DRAWN	YUKEN KOGYO CO., LTD.
	承認 APPROVED	検図 CHECKD	
REVISIONS/DATE	三角法 THIRD ANGLE PROJECTION		名称 NAME
	FILE NO. 1308D	図番 DWG NO. PA3/2669-5-0 (3/4)	

